

2026年2月12日

健康食品業界団体／報道関係 各位

一般社団法人日本栄養評議会
広報委員会

一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第119回勉強会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当会の活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですが、【一般社団法人 日本栄養評議会（CRN JAPAN）第119回勉強会】の開催につきまして、下記の通り、ご案内申し上げます。

行き届かない点も多々あるかと存じますが、皆様のお役に立つ情報をお届けできるよう邁進させて頂きます。是非、ご参加頂きますようよろしくお願ひ申し上げます。

【開催概要】

主催：一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）

日時：2026年3月19日（木）14時00分～17時00分

講演内容：

■開催挨拶 理事長 徳丸 浩一郎

■第一講演 14時10分～15時10分

演題：「ラマン分光法とケモメトリックスによる天然物原料の評価について」

講師：大阪医科大学 薬学部 製剤設計学研究室 助教 田仲 涼真先生

* 講演内容 *

ラマン分光法は、近年のレーザー技術や光学フィルタ技術の向上により急速に発展し、医薬品や食品業界などの最先端分野で注目されている振動分光法の一つである。本手法の特長は、固体や液体など試料の状態に依らず、非破壊・非接触で評価が可能である点にある。一方で、得られるスペクトル情報は多岐にわたるため、正確なスペクトル解釈が求められており、その重要性は年々高まっている。測定データの理解を深めることで、各成分や製剤の物性評価、製品開発、さらには品質管理への応用が可能となる。本セミナーでは、ラマン分光分析の基礎から、実務において需要の高いスペクトルデータの解析方法について解説するとともに、天然物原料の評価事例を紹介する。

■安全と機能検討員会 15 時 10 分～15 時 25 分

安全と機能検討員会のご紹介と活動報告

(一社)日本栄養評議会 安全と機能検討委員会 委員長 塩谷 和紀

◆休憩（15 分）

■第二講演 15 時 40 分～16 時 55 分

演題：「AI が変える研究・製造・品質管理のこれから」

講師：atmaLab 株式会社 代表取締役社長 杉島 泰斗 先生

* 講演内容 *

本講演では、AI の基礎と生成 AI の特徴を整理し、近年の技術進化を踏まえながら、海外の研究・製造・品質管理分野における具体的な活用事例を紹介します。あわせて、部門別の AI 活用の考え方や導入時に起こりがちな失敗事例を通じて実務上のポイントを整理し、今後の業務の変化も見据えながら、AI に任せる領域と人が判断すべき領域について整理していきます。

5 年後、10 年後の業務の姿を想像しながら、AI と人がどのように共存していくのかについて考えていきます。

■閉会御礼

実施形態：Web セミナー（Zoom ウェビナー）

参加費：(一社)日本栄養評議会 会員様 無料、非会員様 ¥20,000/人

参加対象：本勉強会は、(一社)日本栄養評議会 会員・非会員問わず皆様にご参加可能です。

申込方法：下記 URL／QR コードより必要事項をご記入ください。

URL：<https://forms.gle/2Uss3Z6ierpieQ3a7>



申込期限：2026 年 3 月 9 日（月）迄にご参加申込みを行ってください。

※お申込み後、視聴方法のご案内及び視聴 URL をお送りいたします。（3 月 16 日（月）頃配信予定）

※非会員様の方は、お申込み後にご登録いただきましたメールアドレス宛に「請求書（振込先）」をお送りいたします。

入金期日：2026 年 3 月 13 日（金）迄

お振込みが確認出来ましたらご案内及び視聴 URL をお送りいたします。（3 月 16 日（月）頃配信予定）

※ご参加頂いた皆様には、セミナー終了後にアンケートへのご協力をお願いさせて頂きます。

【お問合せ】一般社団法人日本栄養評議会 事務局 事務局長 陣野 文彦

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-2-11 アヴィニティー銀座東 403

TEL : 03-3523-0575 / FAX : 03-3523-0576 / Mail : office@crnjapan.org

以上